

“かわいいわ これ” “これ きっとひらめの形をしてるんやで” “うん?!”

先日のハートフルフェスタのセルフブースでのこと、若いファミリーが記念品コーナーにおかれていた”ひらめソーブ”を手にとり、交わっていた会話です。

“してやったり”と ニンマリ。

昨年の2月に灘区のひらめの家さんより派遣のご依頼があるとの連絡を受け、作業所に伺いました。成分表示シール、パッケージ、や売り方のアドバイスが欲しいとのこと。

職員の藤倉さん、北川さんから、せっけんの製造行程、販売先、環境にやさしく、手肌にもやさしい、汚れ落ちは抜群であるということ、そして”ひらめの家のエコロジーせっけん”という名前であるということも教えて頂きました。

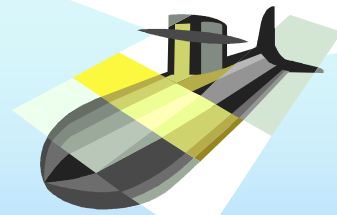
図書館で成分表示、せっけんの事を調べていくうちに、エコロジーせっけんというどこにでもありそうな名前よりも何かインパクトのあるひらめの家さんらしいものはないだろうかと考え、ひらめソーブという名前はどうかと思う、次回訪問時にご提案をさせて頂いたところ、”思い浮かばなかった!”と喜んで頂き決定しました。

トレードマークとしてのひらめのイラストの作成から、オリジナルシール、成分表示シールの作成、包材のセレクトとコスト計算をし、ラッピングテクニックのレクチャー、併せて、3コ売りパッケージ、ギフトラッピングボックスのラッピングも決定しひらめソーブのデビューとなりました。

いままでのエコロジーせっけんを買って下さっていた方々にもふれあい工房でも好評といううれしいご報告を受けています。【次号続き】

セルフ作業技術アドバイザー
くらのう さとこ

潜水艦乗組員に クッキー販売!!



去る平成 16 年 3 月 19 日（金）川崎造船内にある海上自衛隊 潜水艦はましお事務所の食堂において、乗組員（約 80 名）に対してクッキー等の販売をさせていただきました。海の男にクッキーは似合わないのではという心配をよそに、商品は完売いたしました。（乗組員の皆様ありがとうございました）

今後も幹部の方々を中心に販売の継続やその他できる限り協力していただけるということで、セルフセンターとしても様々な提案をしていきたいと考えています。また、障害のある人たちを迎えて潜水艦見学なども検討中ということで、非常に楽しみです。